

06・06R

土気シビックウインドオーケストラ演奏会・公開リハーサル

8月30日（日） 演奏会 12:30 開演 群馬音楽センター

公開リハーサル 10:00 開始 群馬音楽センター

どちらも募集定員 1,860 人

プログラム

未定

土気シビックウインドオーケストラ



1988年に「音楽を楽しもう！」を合言葉に、数名の有志によって千葉市土気町を拠点に創設。1994年には加養浩幸氏を音楽監督兼常任指揮者に迎え、以後、毎年の定期演奏会をはじめ、より幅広いお客さまへ向けたファミリーコンサート、アンサンブル演奏会、課題曲講習会等のモデルバンド、慰問演奏、音楽教室、地域行事、吹奏楽コンクール（全国大会へ10回連続出場、8回金賞受賞）など、意欲的な演奏活動を行う。また、全国各地からの依頼に応じて、これまでに北海道、横浜、山梨、香川、高知、金澤、松本への演奏旅行を行い、各地で好評を博す。

CDの製作については、メンバーにとっての記念であると同時に、「アマチュアイズム追求」の結晶をより多くの方々に聴いていただきたいという思いから、年に1回のセッション録音を今年までに13年続けて実施し、13枚のアルバムを発売している。また、その中で外園祥一郎、伊達弦、藤原亜美、原博巳、高橋敦、村田陽一、谷口英治、エリック・ミヤシロ、小谷口直子、新田幹男の各氏をお迎えし、共演を果たしている。

今後の更なる飛躍と発展を目指し、益々意欲的な活動を展開中である。

音楽監督

加養 浩幸 (かよう ひろゆき)



千葉県出身。東京音楽大学（トランペット専攻）卒業。トランペットを金石幸夫氏に師事。卒業後、千葉市立土気中学校に着任。同校吹奏楽部を指導し、全国大会へと導く。また、土気シビックウインドオーケストラでは、レコーディングや演奏旅行など多くの実績を残している。国際交流にも積極的に

に参加し、文化庁文化国際交流事業、千葉県ジュニアバンド海外演奏旅行（カナダ・ニュージーランド）に音楽監督として参加し好評を博す。また海外への講習会にも度々招聘される。

現在、尚美学園の客員教授として、同校のバンドを指導する傍ら全国のバンドのアドバイザーとしての活動やコンクールの審査員、バンドジャーナル等の執筆活動など多くの成果を挙げている。近年はオーケストラ・合唱を指揮しての演奏会も多く、いずれも好評を博す。日本吹奏楽学会理事、土気シビックウインドオーケストラ音楽監督、日本バンドクリニック委員会委員、尚美学園客員教授、東京音楽大学講師。